

# 令和7年度 当初予算

一般会計99億4000万円  
(前年度比7.2%増)

総額 170億1315万円  
(前年度比9.5%増)

新年度当初予算額	
会計項目	予算額
特別会計	一般会計 99億4000万円
	十王財産区 91万円
	国民健康保険 13億6770万円
	介護保険 16億9580万円
事業会計	後期高齢者医療 2億795万円
	水道 収益的支出 2億8790万円
	資本的支出 3億9691万円
	下水道 収益的支出 6億1237万円
	資本的支出 3億7732万円
	病院 収益的支出 12億6195万円
	資本的支出 8億6434万円
	合計 170億1315万円

※万円未満は端数調整

町長 仙台白鷹会や首都圏白鷹会をはじめとした縁のある団体にモニターの協力をいただき、会をいただきながら取り組んでいきたい。

問 地域の理解と合わせ、広く利用されるためのPRをどうするのか。

答 手がけてきた方々の経験や知恵を借りて対応していく。

町長 専門知識を持つ人がいるかというと難しい。販売まで精通している人もいない。その中で、実際に本町で友会の方々とも検討し、手がけてきた方々の経験や知恵を借りて対応していく。

問 地域の理解と合わせ、広く利用されるためのPRをどうするのか。

答 手がけてきた方々の経験や知恵を借りて対応していく。

町長 情報を全て明らかにする。福島県飯舘村の施設を参考に、焼却などではなくチップを使って溶解させ、有機肥料に転換できるような施設にする。迷惑施設では絶対ないと理解いただくなぞ、いろいろな機会をいたさないが取組みを行っていく。

問 地域住民との合意は不可欠。理解と協力を得る方策は。

答 機器を参考に、焼却などではなくチップを使って溶解させ、有機肥料に転換できるような施設にする。迷惑施設では絶対ないと理解いただくなぞ、いろいろな機会をいたさないが取組みを行っていく。



進化する教育環境（タブレット授業）

町長 当町の出生率は厳しい状態にきている。将来、教育の問題を含め非常に心配である。教育と人材育成を最大の目標にしており、教育環境を整備していく。

問 教育の充実の先に見える人口増のためには何を実現するのでしょうか。

答 教育と人材育成を最大の目標にしており、教育環境を整備していく。

町長 無蓋貯水槽が103基ある。それを全て有蓋に切り替えすることは、到底難しかったことだ。消火栓の位置も念頭に置きながら改修を図っていきたい。

問 将来にわたる防火水槽、消火栓等の消防施設設置の考え方。

答 無蓋貯水槽が103基ある。それを全て有蓋に切り替えすることは、到底難しかったことだ。消火栓の位置も念頭に置きながら改修を図っていきたい。

## 総括質疑

### －施政の方針を問う－



笠原俊一 議員

金田悟 議員



### 6次産業化推進の課題

問 生産者に寄り添いアドバイスできる、コーディネータ的な人材の人選などの見通しを伺う。

町長 候補地として猶豫会の方々とも検討し、交通の要衝にと考えたが地域から理解が得られなかつた。その後、数ヵ所絞り込み検討している。

町長 小中学校教育現場の抱えている課題と解決策は。

### 有害鳥獣処理施設整備

問 これまでの検討状況は。

町長 行政だけではだめで、消防団員の声がけと併せ、地域の方々と共に、より安心な地域をつくっていくことも大切。

### 教育の充実の先に見える人口増のためには何を実現するのでしょうか。

### 町民の安全安心のために

問 町民の安全を確保していくための防災対策、特に消防団員確保対策は。



笠原俊一 議員

金田悟 議員

総括質疑とは、町長の施政方針や予算編成方針に対しても、疑問や不明確な点があるとき、町長等に質問して説明を求めるもの。